

●東京五輪（無観客であっても）考えられる 感染死増を招く主な5つのリスク

- 1 街中のゆるみ 世界中から人が来る五輪をやっているんだから…
イベント自粛や時短営業など要請が聞き入れられないリスク
夏季休暇、お盆などを挟み都市と地方の人口大移動のリスク
- 2 緊急事態宣言が的確に出せない等、対策に歪みが生じるリスク
- 3 本来コロナ対策ワクチン接種に集中すべきヒト・モノ・カネが割かれるリスク
- 4 変異株が入国し日本国民への感染が広がるリスク
- 5 変異株が感染し合って世界に拡散するリスク

■東京五輪についての専門家の提言案（報道による）

●ポイント

- ・インド株や新たな変異株の流入による国内感染拡大のリスク
- ・スポンサーや海外メディアなど大会関係者が入国後にルールを守らないリスク
- ・競技場外で人流が増えて感染が広まる懸念 特に「場外」が問題

●ステージ3で五輪を開催すれば・・・

「無観客を含め、大会規模を極力最小化しないと再び感染拡大するリスクがある」

→せめて無観客に

●ステージ4で五輪を開催すれば・・・

「医療のひっ迫がさらに深刻化するリスクがある」

→開催は困難

出典) 2021年5月31日 毎日新聞朝刊一面記事に基づいて長妻昭事務所作成

新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査結果（6月2日0時時点）

令和3年6月4日公表
(23時更新)

都道府県名	(1) 療養者数 (注1)	(2) ①-1 入院者数	病床数						(2) ②-1 うち重症者数	(2) ②-2 うち、確保 病床に入院 している重症者	重症者用病床数				(3) 宿泊療養者数	居室数				(4) ①-1 自宅療養者 等数	(4) ①-2 うち、社会 福祉施設等 療養者数	(5) ①-1 療養先調整 中の人数 (注10)	(5) ①-2 うち、入院 先調整中の 人数 (注11)
			(2) ①-2 うち、確保 病床に入院 している者		重症者用病床数						居室数												
			現フェーズ/ 最終フェーズ (注2)	即応病床数 (注3)	確保病床数 (注4)	確保病床 利用率 (注5)	入院率 (注6)	現フェーズ/ 最終フェーズ (注2)			即応病床数 (注3)	確保病床数 (注4)	確保病床 利用率 (注5)	現フェーズ/ 最終フェーズ (注2)		即応居室数 (注7)	確保居室数 (注8)	確保居室 利用率 (注9)					
01 北海道	7,307	1,059	1,059	3/3	1,981	1,981	53%	14%	56	56	3/3	145	145	39%	315	2/2	2,395	2,395	13%	2,269	136	3,664	0
02 青森県	206	84	84	2/4	223	227	37%	41%	1	1	2/4	31	31	3%	51	4/4	310	310	16%	52	0	19	19
03 岩手県	123	76	76	2/3	250	350	22%	62%	2	2	2/3	30	45	4%	35	2/3	85	381	9%	0	0	12	12
04 宮城県	173	77	76	5/5	350	350	22%	45%	7	7	5/5	45	45	16%	71	5/5	1,000	1,000	7%	15	0	10	0
05 秋田県	45	40	32	4/6	132	230	14%	89%	1	1	4/6	13	22	5%	3	4/6	300	300	1%	2	2	0	0
06 山形県	121	81	81	4/4	237	237	34%	67%	4	4	4/4	26	26	15%	7	4/4	134	134	5%	27	0	6	0
07 福島県	205	176	176	4/4	496	513	34%	86%	12	11	4/4	45	49	22%	20	4/4	204	204	10%	7	0	2	0
08 茨城県	402	177	177	4/4	500	600	30%	44%	9	9	4/4	60	70	13%	79	4/6	300	630	13%	146	0	0	0
09 栃木県	314	157	157	2/3	371	448	35%	50%	12	12	2/3	27	46	26%	105	2/3	557	638	16%	35	0	17	0
10 群馬県	340	188	187	3/4	408	459	41%	55%	19	19	3/4	29	76	25%	118	3/4	971	1,300	9%	0	0	34	0
11 埼玉県	1,586	590	567	4/4	1,644	1,644	34%	37%	44	44	4/4	163	163	27%	258	3/4	885	1,986	13%	460	0	278	118
12 千葉県	954	340	340	4/4	1,361	1,361	25%	36%	17	17	4/4	94	94	18%	256	4/4	244	1,012	25%	224	0	134	0
13 東京都	4,686	1,932	1,899	4/4	5,594	5,594	34%	41%	504	504	4/4	1,207	1,207	42%	988	4/4	2,830	2,830	35%	1,176	0	590	64
14 神奈川県	1,925	565	565	3/4	1,491	1,790	32%	29%	66	66	3/4	163	199	33%	356	1/1	1,423	1,423	25%	1,004	9	0	0
15 新潟県	258	165	165	2/3	555	555	30%	64%	5	5	2/3	112	112	4%	30	2/3	222	222	14%	52	0	11	11
16 富山県	210	128	128	3/4	438	500	26%	61%	8	8	3/4	36	36	22%	31	3/4	250	250	12%	51	31	0	0
17 石川県	376	197	197	3/3	435	435	45%	52%	9	9	3/3	39	39	23%	132	3/3	560	560	24%	33	22	14	0
18 福井県	29	29	29	2/4	129	255	11%	100%	0	0	2/4	10	24	0%	0	1/4	70	75	0%	0	0	0	0
19 山梨県	97	71	71	3/4	210	305	23%	73%	1	1	3/4	24	24	4%	26	3/4	449	449	6%	0	0	0	0
20 長野県	253	170	143	2/3	342	490	29%	67%	7	7	2/3	34	42	17%	51	2/3	375	523	10%	30	0	2	0
21 岐阜県	695	418	418	3/3	783	783	53%	60%	17	17	3/3	59	59	29%	193	3/3	721	957	20%	0	0	84	0
22 静岡県	559	170	170	4/5	567	582	29%	30%	7	7	4/5	48	50	14%	99	4/5	476	726	14%	253	0	37	0
23 愛知県	4,735	977	946	4/4	1,259	1,515	62%	21%	95	95	4/4	126	146	65%	417	4/4	1,109	1,300	32%	3,024	92	317	12
24 三重県	324	140	140	3/3	433	433	32%	43%	11	11	3/3	57	57	19%	35	3/3	145	240	15%	149	0	0	0
25 滋賀県	446	260	260	4/4	374	374	70%	58%	15	15	4/4	52	52	29%	118	4/4	400	400	30%	57	2	11	5
26 京都府	826	211	211	3/3	498	498	42%	26%	24	24	3/3	86	86	28%	133	3/3	826	826	16%	477	0	5	5
27 大阪府	8,411	1,410	1,410	4/4	2,661	2,680	53%	17%	320	317	4/4	792	792	40%	537	3/3	3,986	3,986	13%	4,897	0	1,567	0
28 兵庫県	1,388	597	597	6/6	1,151	1,151	52%	43%	90	90	6/6	136	136	66%	233	6/6	1,475	1,475	16%	325	0	233	69
29 奈良県	258	162	162	3/3	437	443	37%	63%	11	11	3/3	32	32	34%	63	3/3	711	711	9%	0	0	33	0
30 和歌山県	68	68	68	3/3	470	470	14%	100%	2	2	3/3	26	26	8%	0	3/3	137	137	0%	0	0	0	0
31 鳥取県	30	29	29	2/3	267	323	9%	97%	0	0	2/3	44	47	0%	1	1/1	141	141	1%	0	0	0	0
32 島根県	64	63	63	3/5	213	324	19%	98%	3	3	3/5	8	25	12%	1	3/5	98	98	1%	0	0	0	0
33 岡山県	578	280	254	4/4	492	492	52%	48%	18	18	4/4	58	58	31%	112	4/4	404	404	28%	185	1	1	1
34 広島県	1,325	479	479	4/4	703	704	68%	36%	26	26	4/4	56	56	46%	365	4/4	1,748	1,748	21%	327	8	154	0
35 山口県	364	276	276	4/4	527	527	52%	76%	6	6	4/4	47	47	13%	46	4/4	483	1,044	4%	21	15	21	10
36 徳島県	37	37	37	3/4	234	234	16%	100%	1	1	3/4	25	25	4%	0	3/4	276	276	0%	0	0	0	0
37 香川県	117	83	77	3/3	230	230	33%	71%	6	6	3/3	28	28	21%	12	3/3	201	201	6%	4	0	18	0
38 愛媛県	62	33	33	3/3	218	218	15%	53%	4	4	3/3	19	19	21%	13	3/3	233	233	6%	15	1	1	0
39 高知県	259	109	109	5/5	226	226	48%	42%	6	6	5/5	24	58	10%	65	5/5	97	221	29%	0	0	85	5
40 福岡県	3,509	966	905	4/4	1,255	1,346	67%	28%	75	75	4/4	169	172	44%	579	4/4	1,891	2,106	27%	1,964	39	0	0
41 佐賀県	124	98	98	4/5	349	365	27%	79%	3	3	4/5	42	48	6%	26	1/4	472	472	6%	0	0	0	0
42 長崎県	122	79	79	4/4	351	351	23%	65%	2	2	4/4	38	38	5%	26	4/4	406	406	6%	17	0	0	0
43 熊本県	492	280	280	2/2	598	598	47%	57%	25	25	2/2	56	56	45%	64	2/2	520	520	12%	129	0	19	14
44 大分県	280	149	149	3/4	438	438	34%	53%	3	3	3/4	43	43	7%	72	3/4	444	1,014	7%	35	2	24	2
45 宮崎県	91	50	50	2/3	245	285	18%	55%	3	3	2/3	21	33	9%	21	2/3	150	300	7%	16	0	4	0
46 鹿児島県	254	148	147	4/4	419	419	35%	58%	2	2	4/4	41	41	5%	102	4/4	762	762	13%	0	0	4	0
47 沖縄県	2,674	608	608	5/5	610	610	100%	23%	88	88	5/5	102	102	86%	208	5/5	413	702	30%	1,205	0	653	0
合計	47,702	14,482	14,264		33,155	34,943			1,647	1,643		4,568	4,827		6,473		32,289	38,028		18,683	360	8,064	347

注1：入院者数、宿泊療養者数、自宅療養者等数、療養先調整中の人数の合計
 注2：病床・宿泊療養施設確保計画における現在のフェーズを記載。最終フェーズにある場合は赤色、最終フェーズの一つ前のフェーズにある場合は黄色に着色。（フェーズの設定が2つしかない都道府県については、最終フェーズに移行した場合にはのみ着色）
 注3：現在のフェーズにおいて、新型コロナウイルス感染症患者の受入れ要請があれば、即時患者受入れを行うことが可能な病床数
 注4：いずれかのフェーズにおいて、新型コロナウイルス感染症患者の受入れ要請があれば、患者受入れを行うことについて医療機関と調整済みの病床数
 注5：確保病床数に対する当該病床に入院している者（(2)①-2または(2)②-2）の割合
 注6：療養者数に対する入院者数（(2)①-1）の割合
 注7：現在のフェーズにおいて、新型コロナウイルス感染症患者の受入れ要請があれば、即時患者受入れを行うことが可能な宿泊療養施設居室数
 注8：借り上げなど契約等に基づき確保している居室数と協定等に基づき確保している居室数の合計
 注9：確保居室数に対する宿泊療養者数の割合
 注10：療養場所の種別を調整中の人数と、療養場所の種別は決定したが、具体的な受入れ先を調整中の人数の合計
 注11：療養場所の種別が「入院」と決定したが、調査時点で受入れ医療機関が決定していない人数

（出典）厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部作成資料

令和 3 年 6 月 8 日

警察庁刑事捜査第一課

警察が取り扱った新型コロナウイルス陽性の御遺体に関する情報の厚生労働省への提供については、令和 3 年 1 月の衆議院予算委員会等において、長妻議員から要請をいただき、御遺体の死因の内訳（令和 3 年 2 月等）、病院への搬送の有無（令和 3 年 5 月）等、長妻議員からお尋ねがあった事項を新たに整理・分析したものを、厚生労働省に提供しています。

その後も、警察が取り扱った新型コロナウイルス陽性の御遺体に関する情報について、厚生労働省に提供しています。

なお、警察が取り扱った新型コロナウイルス陽性の御遺体に関する概要の情報については、警視庁が取り扱った御遺体の中に新型コロナウイルス陽性の方があった旨の令和 2 年 4 月の報道を受けて、厚生労働省から問い合わせがあり、それを機に、厚生労働省に提供しているところです。



Tokyo
Investigative
Newsroom
Tansa

サポーターになる

メルマガ登録

ニュース

「開催中の中止」にまで言及した迷走の五輪組織委 パートナー企業は驚愕

2021年05月28日18時20分 渡辺周

東京オリンピック・パラリンピック大会組織委員会が迷走中だ。

Tansaは、「パートナー」と呼ばれるスポンサー企業に対し、組織委が2021年4月28日に説明した会議の議事録を入手した。その中で組織委幹部は、無観客開催の可能性や、大会開催中の中止もあり得ることにまで言及していた。

会議では、パートナー企業が「なぜ今頃になって最悪の事態の可能性を言い始めるのか」と組織委幹部にぶつける場面もある。

企業の担当者の中からは「五輪中止を求める世論の中では、開催直前のかき入れどきでもプロモーションができない」として、早めに五輪中止を決めるべきだという声も出てきている。



組織委「コロナ収束難しく、無観客も想定」

令和3年6月9日 衆議院厚生労働委員会 立憲民主党 長妻昭 提出資料



Tokyo Investigative Newsroom Tansa

サポーターになる

メルマガ登録

Tansaが入手した電通グループの内部資料によると、企業が東京五輪のパートナーになるための契約金は、最上位ランクのワールドワイドパートナーで1社数百億円から1千億円、最下位のオフィシャルサポーターでも10億円から30億円だ。

ワールドワイドオリンピックパートナー	東京2020オリンピックゴールドパートナー	東京2020オリンピックオフィシャルパートナー	東京2020オリンピックオフィシャルサポーター
コカ・コーラ Airbnb アリババ アトス プリダストン ダウ・ケミカル GE インテル オメガ パナソニック P&G Samsung Electronics トヨタ自動車 VISA	アサヒビール アシックス キヤノン ENEOS 東京海上日動火災保険 日本生命保険 NEC 日本電信電話 (NTT) 野村ホールディングス 富士通 みずほフィナンシャルグループ 三井住友フィナンシャルグループ 三井不動産 明治 LIXIL	味の素 アース製薬 EF エアウィーグ キッコーマン KINTO-CTホールディングス JTB シスコ セコム ANA ALSOK 大日本印刷 大和ハウス 東京ガス 東京メトロ TOTO	AOKI Aggreko Events Services Japan ECC EY Japan KADOKAWA Google コクヨ 清水建設 田中鋼金 Technogy 東京タワー・スカイツリー 力村工業社 パーテ24 パンナグループ ポストン・コンサルティング・グループ 丸大食品 モリサワ ヤフー 産業経済新聞社 北海道新聞社

組織委とパートナー企業は、「パートナーミーティング」と呼ばれる会議を定期的に開いている。国際オリンピック委員会(IOC)と、組織委が共有した事項をパートナー企業に伝えるのが目的だ。パートナー企業81社から、担当者が参加する。

4月28日の会議は、午後9時30分から1時間超にわたり、ビデオ電話「Teams」を使って開かれた。この日の5者協議で話し合った「観客の上限」について、パートナー企業に説明するのが主な目的だ。「5者」とは、IOC、国際パラリンピック委員会(IPC)、組織委、東京都、日本政府のことを指す。

組織委の古宮正章・副事務総長と、坂牧政彦マーケティング局長が組織委の会議室から説明し、パートナー企業の担当者たちはオンラインで参加した。古宮副事務総長は日本政策投資銀行、坂牧局長は電通出身だ。

組織委は「観客制限は50%を目指す」という方針を示しているにもかかわらず、この日の会議では突然「無観客」に言及しはじめた。

「踏み込んだことをいうと、コロナの感染拡大で一定の改善があったとしても早期に収束することは難しい。無観客も想定している。これはオフィシャルな見解ではないため、情報の扱いに注意してほしい」

パートナー企業優遇で一般客のチケットが減ったら

パートナー企業からは、続々と反発の声が上がる。

「なぜ今、無観客といい始めるのか。驚愕している。釈然としない」



Tokyo
Investigative
Newsroom

Tansa

サポーターになる

メルマガ登録

パートナー企業が反発するのは、各企業が自社のキャンペーンや顧客の接待のため座席控を確保しているからだ。

「チケットキャンペーンで座席が当選した人に、当選を有効だと伝えてもいいのか」

「無観客になったらシニアエグゼクティブパスはどうなるのか」

不安の声を上げるパートナー企業に対し、組織委は「お客様を入れることで最大限努力することに変わりはない」と強調し、「当選は有効だ」と答えた。

一方で、こんな心配をする企業もあった。

「一般客のチケットが削減される一方で、パートナーのチケットが有効だったから、一般客に行き渡らなくなるケースが出てくる。メディアでそのことが報道される可能性があり、世論から批判されるのが心配だ」

1月に反転攻勢に出るつもりが

そもそも五輪の中止を求める世論が勢いを増していること自体、パートナー企業は神経をとがらせている。こんな意見も出た。

「組織委員会とパートナー企業で越えなければならぬ共通の壁は、世論だ。中止すべきだという世論を逆転させる必要がある」

これに対して組織委は「おっしゃる通りだ」としながらも、「1月から反転攻勢に出るつもりだったが、コロナに再び勢いが出てしまった」。

別のパートナー企業からは「五輪中止はもうないのか」という質問が出た。

「これまで通り五輪中止の選択肢はない。観客を制限するか、無観客を考えている。ただ、海外から選手が来日できない状況となれば中止もあり得る。最終的な判断がいつになるか分からない。最後の最後まで分からない。大会の最中であっても中止はあり得るので、今は申し上げることができない」

「コロナより五輪」の日本はバカじゃないかと思われる

パートナー企業にとっては、五輪直前の今が最もかき入れどきだ。その時期に感染拡大で五輪中止を求める世論が盛り上がったのは、ビジネスを展開できない。



Tokyo
Investigative
Newsroom
Tansa

サポーターになる

メルマガ登録

今の世論の状況を踏まえると、宣伝活動をするのは逆にマイナスイメージになりかねないからだ」

その上でこの担当者は「五輪は中止するべきだ」という。

「プロモーションの最大の機会を失って損害を被り続けているパートナー企業は『いい加減にしてくれ』と声を出すべきだ」

「コロナより五輪を優先する日本を、国民は自分の国でも信じられなくなるわ、海外からも日本はバカじゃないのかと思われろわ、最悪の状況だ。五輪をやるといい続けている菅政権、それを止められない野党を含めての政治家の罪は本当に大きいと思う」



開会式が行われる予定のオリンピックスタジアム(新国立競技場) = 東京都新宿区、2021年5月28日撮影

[ニュース一覧へ](#)

令和3年6月9日 衆議院厚生労働委員会 立憲民主党 長妻昭 提出資料

サポーターになる



Tansa

調査報道

データベース